

2023年7月12日
株式会社トーモク
イノベーション推進室

東京大学との共同研究プロジェクト始動

6月30日、東京大学・大澤研究室との共同で段ボール業界をテーマにしたワークショップをトーモク本社にて開催いたしました。このワークショップでは、段ボールの特性や利用状況について体感する実験やディスカッションを通じた「新たな市場のチャンス発見」の手法を開発し、この手法によって学生たちが5W1Hの視点で当社の業界と製品が創る未来の社会を考えました。東京大学・大澤研究室、および三重大学・近藤研究室の学生たちと、当社の社員がともに理解を深める機会となりました。

また7月7日には東京大学でプロトタイピングワークショップを開催し、学生たちが構想したアイデアを、段ボールを使い具現化しました。この活動により、参加者は理論だけでなく実践を通じて学びながら、アイデアの実現可能性を確認しました。また具体的なアンケートによりアイデアの実用性を改めて検証しました。

当社は今後も東京大学と連携し、企業連携による産業への貢献と学生たちの成長とを追求していきます。



※東京大学・大澤研究室

大澤幸生教授 東京大学工学系研究科システム創成学専攻の教授。1995年に東京大学工学研究科で博士を取得（工学）。その後、大阪大学基礎工学研究科助手、筑波大学ビジネス学科研究科助教授などを経て2009年より現職。

●チャンス発見のデータ分析

モデル化 + 可視化 + コミュニケーション → シナリオ創発（東京電機大学出版局）

●Living Beyond Data (Springer)

関口海良特任研究員 東京大学工学系研究科システム創成学専攻の特任研究員、および島根大学の非常勤講師。2022年に東京大学大学院工学系研究科より博士（工学）を取得。

※三重大学・近藤研究室

近藤早映准教授 三重大学工学研究科の准教授。東京大学大学院工学系研究科博士後期課程を修了。東京大学先端科学技術研究センターにて特任助教を務めた後、2021年より現職。